

2014年9月25日

「Dow Jones Sustainability Indices」構成銘柄に採用

株式会社リコー(社長執行役員:三浦善司、以下リコー)は、昨年引き続き、世界的に権威のある社会的責任投資(SRI)指標の一つ「Dow Jones Sustainability Indices」の中のDJSI Worldの構成銘柄に採用されました。



DJSI は米国のダウ・ジョーンズ社とスイスのRobecoSAM社が提示する株式指標で、経済・環境・社会の3つの側面から企業の持続可能性を評価するものです。今年は、世界の約2,500社がDJSI Worldの対象として調査され、319社が採用されました。うち日本企業はリコーを含む21社が組み込まれています。

業界別では、「コンピューター/周辺機器/オフィス機器」セクターでリコーは、経済側面における「イノベーションマネジメント」、社会側面における「人材の採用と定着」の2項目で最も高い評価を得ました。

また、リコーは「Dow Jones Sustainability Indices」のアジア・パシフィック版である「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」(DJSI Asia Pacific)にも同時に採用されました。

| リコーグループについて |

リコーグループは、オフィス向け画像機器、プロダクションプリントソリューションズ、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービスなどを世界約200の国と地域で提供するグローバル企業です(2014年3月期リコーグループ連結売上は2兆2,369億円)。

人と情報のかかわりの中で新しい価値を生む製品、ソリューション、サービスを中心に、デジタルカメラや産業用の製品など、幅広い分野で事業を展開しています。高い技術力に加え、際立った顧客サービスや持続可能社会の実現への積極的な取り組みが、お客様から高い評価をいただいています。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「imagine. change.」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、下記をご覧ください。

www.ricoh.com/ja/